

平成20年度 第3回 高崎市箕郷地域審議会

箕郷地域に関わる事業報告書

榛名白川線街路事業	…	1～3
富岡生原線街路事業	…	4～5
箕郷地域住民センター設置事業	…	6～7
箕郷地域多目的広場整備事業	…	8～10

箕郷地域に関わる事業報告書

平成 2 1 年 3 月 1 8 日現在

事務事業名	榛名白川線街路事業	所属 (支所)	都市整備部 都市施設課 (箕郷支所 建設課)
実施期間	平成 19 年度～平成 22 年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	榛名白川線		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
県道箕郷板鼻線バイパスの整備に合わせ整備を行い、箕郷市街地と西部地区のアクセスの向上をはかることにより、開発が遅れている西部地区の発展を促進する。	用地買収及び道路整備事業により整備する。	施工中 延長 L=575m w=13.5m 整備済み L=425m 進捗率 94%	

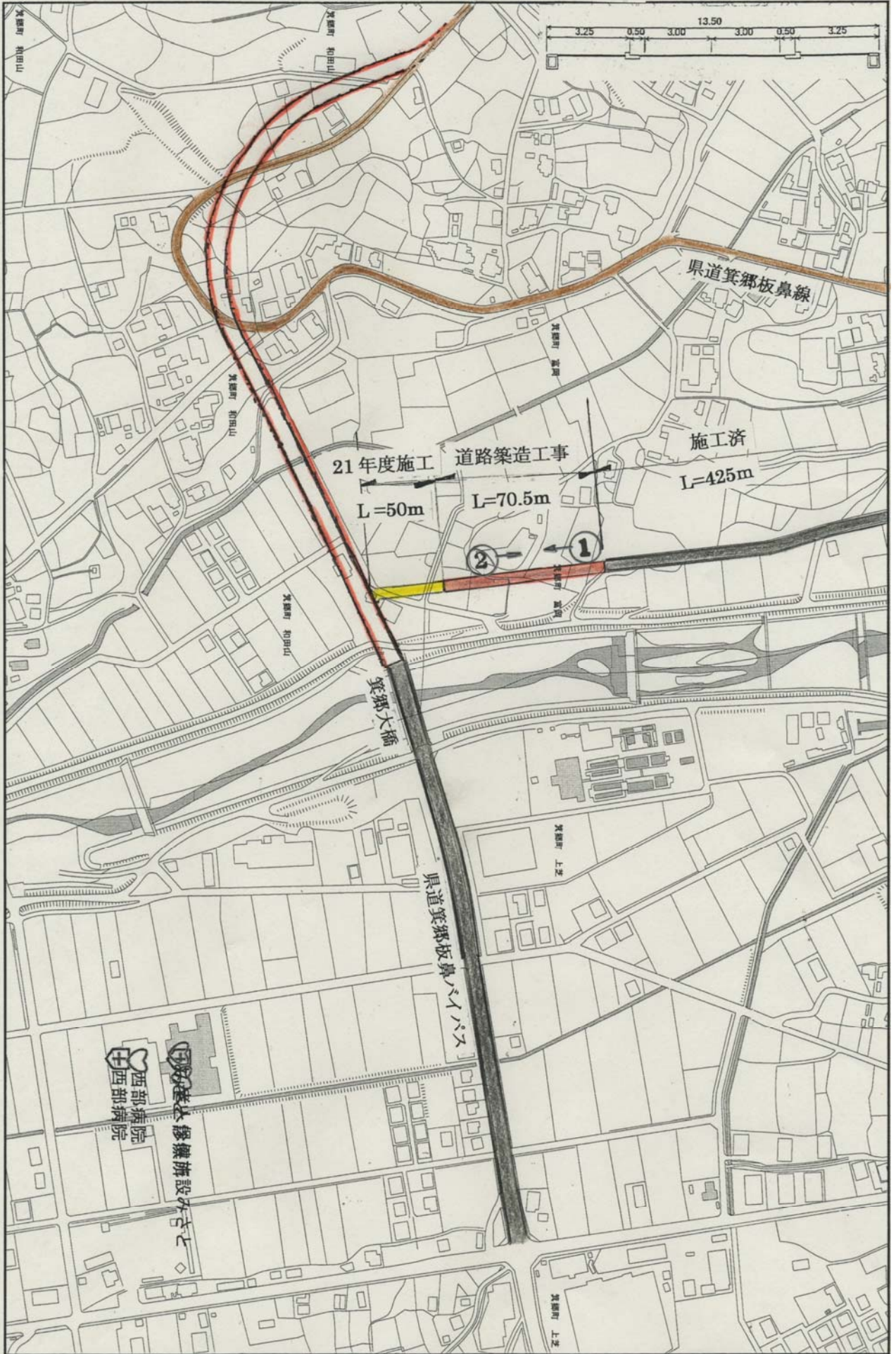
【年度別事業計画】

平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
道路工	道路工			

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計		10,789	・用地買収 1件 A=350.5㎡ ・物件移転補償 1件 ・河川占用書類作成 1件
国			
県			
地方債		9,000	
その他			
一般		1,789	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	66,763	19,700	・道路築造工事 L=70.5m <工期：12月27～3月19日>
国			
県			
地方債	54,900	17,100	
その他			
一般	11,863	2,600	
区分 (千円)	当初予 算額	決算 見込額	21年度事業計画
合計	38,263		・道路築造工事 L=50m <箕郷板鼻バイパスとの接続>
国			
県			
地方債	31,500		
その他			
一般	6,763		

榛名白川線街路事業



榛名白川線街路事業

①



②



箕郷地域に関わる事業報告書

平成 2 1 年 3 月 1 8 日現在

事務事業名	富岡生原線街路事業	所属 (支所)	都市整備部 都市施設課 (箕郷支所 建設課)
実施期間	平成 19 年度～平成 22 年度	事業の種類	ハード事業

【事業概要】富岡生原線

対象(誰を、何を)	富岡生原線		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
前橋方面に向かう車が増大するとともに、沿線にはさわやか交流館や総合運動場があり児童、生徒の利用頻度が高い。また、商業施設が増加しているなどしているため、交通渋滞の緩和、及び自転車歩行者の安全を確保する。	用地買収及び道路改良工事により整備(臨交)	I 期 延長 L=680m 幅員 w=12m 工期 H20～H22	

【年度別事業計画】

平成 20 年度	平成 21 年度	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
地権者説明会 用地・路線測量 用地買収	建物調査 用地買収 文化財調査	道路工		

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19 年度 事業実績
合計			
国			
県			
地方債			
その他			
一般			
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20 年度 事業内容
合計	50,000	45,000	・用地・路線測量 ・詳細設計 ・用地買収 <7 名 7 筆 2 月下旬契約 買収面積 A=1401.36 m ² >
国	27,500	24,750	
県			
地方債			
その他			
一般	22,500	202,50	
区分 (千円)	当初予 算額	決算 見込額	21 年度 事業計画
合計	133,100		・建物調査 ・用地買収 ・物件移転補償 ・道路築造工事
国	60,500		
県			
地方債			
その他			
一般	72,600		

富岡生原線街路事業



Outfront Co., Ltd. ID=RR145FA8-3705-48A6-B242-005D006A4D0B (630329)

箕郷地域に関わる事業報告書

平成21年3月18日現在

事務事業名	箕郷地域住民センター設置事業	所属 (支所)	総務部庶務課 (箕郷支所地域振興課)
実施期間	平成20年度～全期	事業の種類	ハード事業

【事業概要】

対象(誰を、何を)	市民に地域コミュニティの場所を提供する		
実施目的(どういった状態に)	具体的手段(どういった手段で)	その他(全体計画等)	
地域住民の町内自治の拠点となる住民センターを整備することによって、住民自治の高揚が図られる。また地域住民の住民センターを中心とした活動がより活発になるよう支援する。	これからは、地域の適正な役割と権限の下、地域の自主性を尊重したまちづくりと意思決定の仕組みが変わりつつある。新市としてふさわしい地域自治を確立し、地域の資源や特性を最大限活用し、地域住民の意思を尊重したまちづくりを目指す。		

【年度別事業計画】

平成20年度	平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度
第4区地区集会所 (設計・建設工事)	原山地区集会所 (建設工事)	蟹沢地区集会所 (建設工事)	中善地地区集会所 (建設工事)	下善地地区集会所 (建設工事)
上善地地区集会所 (設計・建設工事)	本村地区集会所 (建設工事)	中善地地区集会所 (設計)	下善地地区集会所 (設計)	今宮地区集会所 (設計)
原山地区集会所(設計)	蟹沢地区集会所 (設計)			
本村地区集会所(設計)				

【年度別推進状況】

区分 (千円)	当初 予算額	決算額	19年度事業実績
合計	81,286	77,918	原中地区集会所建設工事(木造平屋建て・延床面積=208.06㎡)
国	68,108	68,108	金敷平地区集会所設計委託
県	—	—	金敷平地区集会所建設工事(木造平屋建て・延床面積=134.14㎡)
地方債	—	—	原中地区集会所解体工事(木造平屋建て・延床面積=149.0㎡)
その他	—	—	金敷平地区集会所解体工事(木造平屋建て・延床面積=132.49㎡)
一般	13,178	9,810	
区分 (千円)	当初 予算額	決算 見込額	20年度事業内容
合計	96,147	94,264	第4区地区集会所設計委託
国	74,000	64,666	上善地地区集会所設計委託
県	—	—	第4区地区集会所建設工事(木造平屋建て・延床面積=254.72㎡)
地方債	—	—	上善地地区集会所建設工事(木造平屋建て・延床面積=96.88㎡)
その他	—	—	原山地区集会所設計委託
一般	22,147	29,598	本村地区集会所設計委託
			第4区地区集会所解体工事(木造平屋建て・延床面積=255.05㎡)
			上善地地区集会所解体工事(木造平屋建て・延床面積=97.70㎡)
区分 (千円)	当初予 算額	決算 見込額	21年度事業計画
合計	101,083	—	蟹沢地区集会所設計委託
国	70,000	—	原山地区集会所建設工事(木造平屋建て・延床面積=119.84㎡)
県	—	—	本村地区集会所建設工事(木造平屋建て・延床面積=209.10㎡)
地方債	—	—	原山地区集会所解体工事(木造平屋建て・延床面積=116.76㎡)
その他	—	—	本村地区集会所解体工事(木造平屋建て・延床面積=191.29㎡)
一般	31,083	—	

箕郷地区住民センター設置事業

【第4区地区集会所】



【第4区地区集会所南西より】



【第4区地区集会所南東より】

【上善地地区集会所】



【上善地地区集会所北西より】



【上善地地区集会所南より】

「箕郷地域多目的広場」及び「みさと芝桜公園」に係る
今後の取組みについて

1 事業概要等

- ・みさと芝桜公園全体図（資料3 - 1 参照）

2 経 過

芝桜公園の開園当初、混雑期における道路渋滞や駐車場不足が問題となったことから、公園隣接地の用地を借り上げ、駐車場不足を補うとともに地元利用型の多目的広場の整備が計画された。

当初は地権者の協力が得られる予定であったが、交渉の過程において、「土地借上料についての合意が得られない」、「営農を継続したい」などの理由により、計画が停止している状況となった。

この間、繁忙期における送迎バスの利用促進などにより渋滞も緩和され、駐車場も現在は大幅に不足する状況にはない。

しかし、数年後のフルーツラインの開通などによる道路事情の変化や、現在進められているライトアップ計画などにより集客力がアップする可能性も秘めている。

一方、公園本体の用地は私有地が大多数を占めていることなどから、公有地化や長期的な運営ビジョンの策定も必要とされている。

こうした課題が生じたため、庁内関係部において調整の結果、次のとおり取り組んでいくこととしたい。

3 今後の取組みについて

- (1) 平成20年度予算で計上された「箕郷地域多目的広場整備事業」は3月補正で事業費全体を減額する。

なお、来年度以降において、箕郷支所とスポーツ課で、地元密着型の施設とするのか、全市的な施設配置の面から箕郷地域に何らかの施設を検討するのかについて、位置づけの面から十分な協議を行い継続して検討していきたい。

- (2) 芝桜公園の運営費用は、平成20年度予算ベースで事業費45,933千円が計上され、使用料(入場料)収入の全額である36,950千円が充当されている。

約1千万円近い一般財源が投入されているが、これはライトアップ等の設備投資を行っていることであり、今後は収支が均衡となるよう観光課と支所が連携して検討していく。

- (3) 芝桜公園本体部分の用地取得について

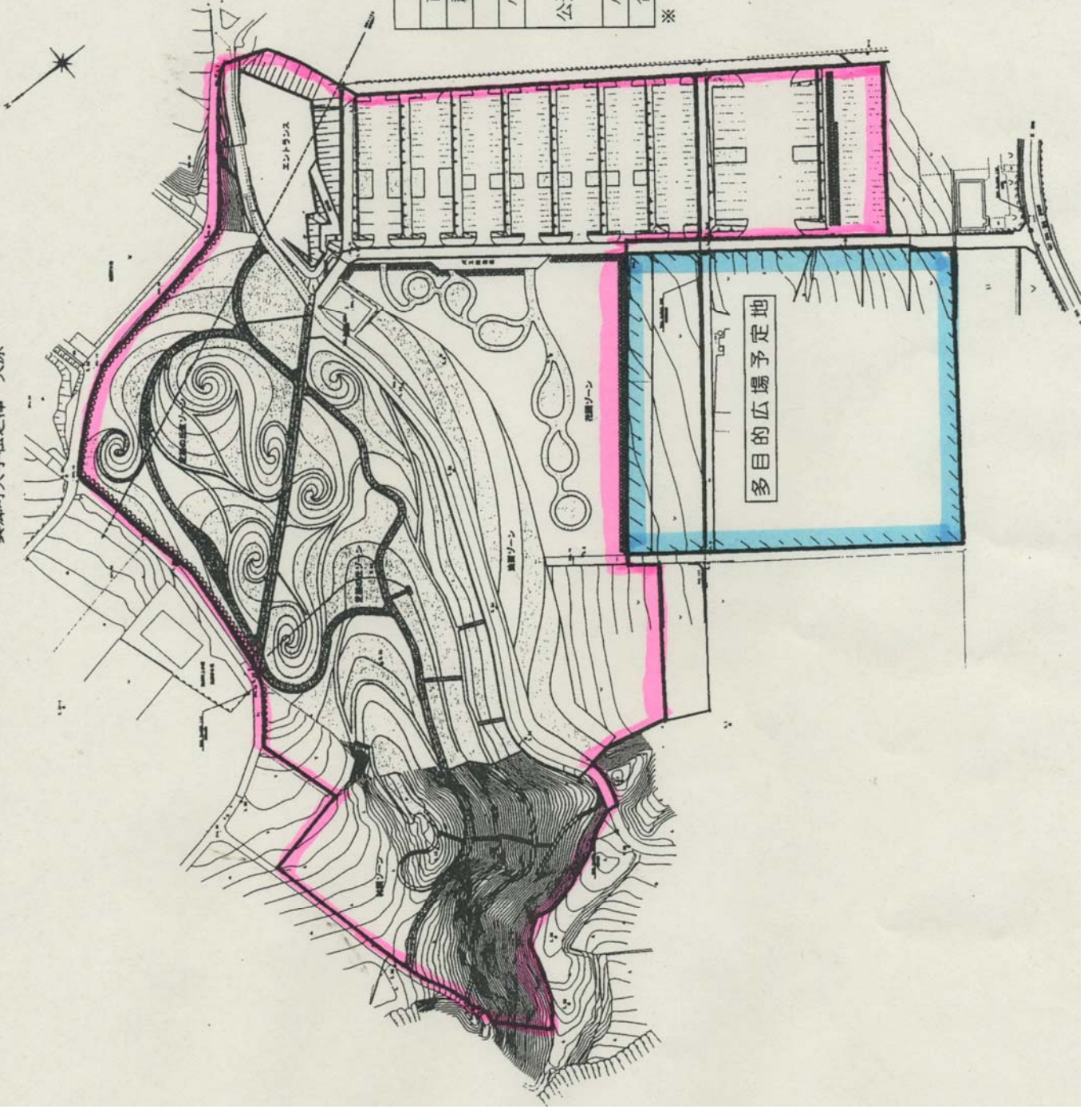
公園用地の大部分が民有地であるので、高崎市の観光的な目玉として長期的な戦略構築のためにも公有地化を図っていきたい。

取得の促進にあたっては、地域づくり推進課、財政課、観光課及び箕郷支所で協議し進めていきたい。

- (4) 芝桜公園の将来計画の策定

芝桜公園は花の時期が限られていることから、通年ベースでの集客力の向上や、経営収支の均衡、運営の民営化の検討などの将来計画が必要とされていることから今後、箕郷支所を中心に芝桜公園全体の将来像を検討していきたい。

みさと芝桜公園全体図
美郷町大字松之澤・矢原



凡 例	
市有地	2.01ha 26.4%
群馬県	0.14ha 1.8%
借地	4.52ha 59.4%
小 計	6.67ha 87.8%
建設省	0.29ha 3.8%
農水省	0.02ha 0.2%
公道	0.62ha 8.1%
小 計	0.93ha 12.2%
合 計	7.60ha 100.0%

※ 面積・%ともに四捨五入の関係で一致しない

全体図